

婦人の家 タイムズ Times

第80号

2年6月発行
牧之原地区センター
(農村婦人の家)

生き生きサロン令和2年度総会開催 (書面承認書)

生き生きサロンの書面承認書による総会が、4月15日(水)に婦人の家広場で行われました。今回は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため総会は、役員の方々に資料を確認していただき、各議案を書面で承認し、役員に一任するようにしました。

当日は、総会資料とお弁当を婦人の家広場で分けました。マスクをした会員さんは久しぶりにみんなと会えてとてもうれしそうでした。それでも長時間ここにいるのは控えようと、お互いお話を我慢して約1時間で配布作業は終了しました。

今年度は、松浦朝太郎新会長を柱に7人の役員と協力しながら活動します。

今年度の活動計画

- 6月25日(木) 牧之原小学校3年生との交流会は中止
- 7月15日(木) お食事会
- 9月15日(火) レクリエーション講座(けやき)
- 10月15日(木) 未定
- 11月13日(金) しゃべり場(中部電力)
- 12月15日(火) クリスマス会・忘年会
- 1月15日(金) 交通教室(菊川警察署 交通課より)
- 2月18日(木) 牧之原小学校3年生との交流会
- 3月13日(金) ダンベル体操(樽林みつ子先生)

* 毎回午後3時頃「移動販売車」が来ます。

ちよつとのぞいてみるのもいいですね!

布草履作り

☆毎月第4金曜日午後1:30~ 婦人の家

: 布草履を作る台 15台

: 布 たくさんあります。

: 会員さんが材料を持っていますので、手ぶらでOKです。

♥おしゃべりしながら手を動かしてみませんか

新年度は、残念ながらまだまだ活動することはできませんが、徐々に緩和されてきたら始めていこうと考えています。

現在会員は、33人、常時受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。尚、救急キットを欲しい方は、お気軽にご連絡下さい。

(事務局 婦人の家 27-2838)



皆勤賞

松浦朝太郎様・小出しづゑ様・松浦久世様
鈴木幸子様・小林郁夫様・横山京様

精勤賞

和田勇様・三浦せつ様・蓮池二三四様
福島咲枝様・木野サキ様・服部克枝様
近江かつ代様

婦人の家 Times

利用委員会
婦人の家から

第80号

2年6月発行
裏面号
(農村婦人の家)

利用委員会について

例年ですと、利用委員会を開催し審議する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度の利用委員会は利用委員長、副委員長、委員代表(上、下自治会長、副自治会長)の議案承認書で利用委員会総会とさせていただきます。利用委員の皆様には、6月1日付けの文書と資料をお配りしますので、ご確認の上、ご理解、ご協力をお願い致します。尚、毎年助成金をもらっている団体は、印鑑を持って婦人の家までお越しください。その時に助成金をお渡しします。

今回は、利用委員会についてお伝えします。

☆利用委員会とは

この委員会は、地域住民の親睦を図り、コミュニティ活動の推進拠点として利用運営をしています。また、館内の農産加工室に設置してある特定設備については、利用委員会に委託され、秩序ある利用と維持管理をしています。

☆わかりやすいと……

この婦人の家の施設を利用している地域団体、及び、健康づくりグループをはじめ、自治会長から推薦された役員、関連委員などで構成され、この施設をおおいに利用して地域活動に役立てていく委員会です。

また、農産加工室を利用して味噌加工を茶農協ごとにグループを作り、手作りの安心した味噌作りを推進しています。そのため、土台となる茶農協の代表、組合長と婦人部長にもこの利用委員会に加わってもらっています。

約25人の構成員で利用委員会が成り立ち、婦人の家の清掃や各イベントに協力していただいております。年1回利用委員会を開催し、市からの補助金(運営費)、六郷まちづくり協議会からの1%交付金、そして、牧之原上区、下区自治会、六郷地区連合自治会からの助成金を1年間どう使ったか、また、この施設をどのくらい利用したのか、報告し、審議します。

利用委員会は、地域のコミュニティづくりにととも中心的、かつ、重要な役割を果たしてくれている大切な集まりです。

☆只今、利用委員会に入っている地域づくり団体は…… 生き生きサロン、茶歌、のぞみの会、ダンベルの会の4つです。

会員は、随時募集しています。体を動かすことが好きな方、歌を歌うことが好きな方、みんなと一緒に話したい方、それぞれ興味のある方はぜひ婦人の家までご連絡下さい。あわせて、新しいグループを作りたい方は、婦人の家までお気軽にご相談下さい。☎番号 27-2838です。

婦人の家から



新年度に入り、早2か月が過ぎようとしています。通常なら新しいランドセルを背負って頑張って歩いて帰ってくる新入生や、各総会が開催されて、事業のスタートとなるところですが、新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休校や地区センターの閉館など各事業の延期や中止が余儀なくされています。味噌加工グループも、あと5団体を残し、残念ながら使用できなくなり、これからどうするか対応しています。それでもここ牧之原は、お茶の最盛期となり農家の皆さんはとても忙しくしています。

施設利用制限が解除されたことをふまえ、施設の利用者の皆さんにも感染対策をお願いすることになります。ここで感染予防のため再度お伝えします。

- ① 会議や定例会、体操サークルにセンターに来るときは、マスクの着用、センター内の手指消毒剤を使用してください。
- ② 換気の悪い密閉空間にしないよう、部屋の換気を行ってください。
- ③ 人の密度を下げるために、お互いの距離を1~2メートル間隔を空けて下さい。
- ④ 家に帰ったら必ず手洗い、うがいをしてください。
- ⑤ 利用団体責任者は、参加者の把握や名簿の記入を必ず行ってください。

